



2021 年 春号・通算第 219 号 発行責任者：新津クラブ会長

おもな内容 & 今後の予定

- ◎ 各イベントの報告
- ◎ クラブミーティングは、コロナ禍で延期になっています。
- ◎ 皆さんからの投稿
- ◎ 3月28日 第51回 新津クラブ 定期総会
- ◎ 最新情報&行事予定
- ※ 状況によっては延期の場合もあります。



にいつクラブ各局、**2021 年**となりました。どうぞ、本年もよろしくお願いいたします。  
一日でも早く、このコロナ禍が終息することを祈願しております。

さて、今シーズンも、クラブ各局とともに、ハムライフを楽しんでいきましょう。

ロールコールは、**毎週水曜日 20:30~**です。(ミーティングのある週はありません)  
周波数は **145.22MHz** です。

**JA0YMP/新津クラブメーリングリストで、情報発信中!**

## クラブ会長の挨拶

J H ϕ O P R 森田 徹夫

昨年は新型コロナウイルス感染禍のため、クラブの総会も大幅に遅れての開催となり、その後の諸行事も残念ながら中止となったものがありました。コロナ禍が終息せず、まだまだ先が読めません。安全なワクチンができるまで安心して行動ができずイライラします。

JARLが総務省に対して提出した、『アマチュア無線による社会貢献活動への取り組み等に関する要望書』の中の資料で、若者のアマチュア無線技士の無線従事者免許証の所持者の少なさと、アマチュア無線人口の年齢構成のかたよりに驚愕した方も多いのではないでしょうか。

次世代のアマチュア無線の後継者となる無線従事者の数が極端に減れば、世間で始まっている地域の崩壊と同様なことになります。アマチュア無線の世界でも地域クラブ、専門クラブ、学校クラブなどの消滅もすでに始まっています。

昔は通信の技術的興味からアマチュア無線に入ってきた方が多かったが、通信技術より通信の中身(コンテンツ)に興味に移っていき、インターネットでは若者を引き付ける世界となっています。

何とか電波技術、無線通信の技術に少しでも興味を持ってもらえるように仕向けたいものです。明快な解決策はないかもしれないが、新型コロナウイルス感染も問題が解決すれば、クラブでアマチュア無線を知ってもらえるような活動をやりたいと思います。

by opr



11月に開催された久しぶりのクラブミーティングの様子です。コロナ禍では残念ながら不定期開催ですが、各局より感染防止にご協力を頂いております。



## 電子工作雑感

JA0GCB / 小林

各局の皆様はおそらく真空管で送受信機やオーディオアンプなど製作された経験をお持ちでしょうが私はまったく有りません。知識も技術も無くせいぜい高校時代に実習で5球スーパーを作った程度です、それも動作しませんでした。

物作りが始まったのは社会人になってからです。ある電機メーカーに就職し、製品を作るための生産設備の機械加工や組み立てを行う現場で制御盤の組み立て配線や保守などを担当してきました。

実装図、実体配線図など当然有りませんから設計者と直接打ち合わせをしながら図面から形のある物に変えていくという工程が私の基礎になったと思います。

定時後の職場内勉強会でデジタル回路のAND、ORが私にとっての電子工作のスタートになりました。

ICを並べて定番のデジタル時計を作ったり、まったく知識も無いのにこれからはコンピューターの時代だと踊らされ8ビットコンピューターのキットTK-80を購入しハンドアセンブラでプログラムの勉強をしました。時代が変わり今ではネットで何でも手に入ります。開発環境も無料で構築出来ます。

私が使用している回路図用CADやプリント基板を作るときのパターンエディタなどもフリーソフトです。電子工作をやるには良い時代になったのではないのでしょうか。

今回のモバイルマイクは何気ない会話と実際の運用がヒントとなり製作しました。

無線機の説明書を観たり、ネットで回路を調べたりで物まねからスタートです。

トランジスタ1個の何の変哲もない簡単な回路ですが自分でパターンをおこし生基板をエッチングして基板を作り、ケースに収める。

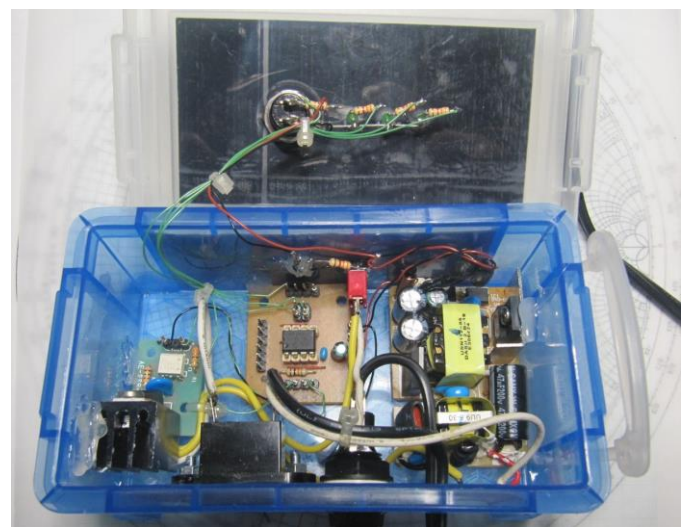
この一連の作業で考えている時、工作している時がとても楽しい時間です。

専門的な知識が無くても何とか形になります。まずはやってみる、やってみなければ何も解らない、進まないそんな気持ちで取り組んでいます。

趣味は楽しくなくてはいけません、今後も色々と皆様からご指導を頂きながらボケ防止にこれからも続けて行きたいと思います。



自作モバイルマイクセットを応用し、固定タイプに変換しています。音質も、バッチリです。



一定時間で電源が「切」となる半田ゴテ切り忘れ防止装置です。

▼「聞くは一時の恥、聞かぬは末代の恥」これが今でも頑固に死守している、私の人生訓です。YMP 6つのメディアを、この人生訓の視点から考察してみます。非常に狭い、文字通り、ピンポイントな観点ですので、誤解なされないよう、最初をお願いしておきます。



▼まず最初に、当クラブで一番新しいメディアの Zoom について。

これが問題解決にこれほどまでに有効であることは想定外でした。例えば私のリグが故障し、その修理方法がある局に聞くとします。その時、私はその症状を 5-10 行の箇条書きにします。そして、その一つ一つを解答者が納得するまで口頭で説明しなければなりません。それを無線でやると、片通話ですので、そのたびにコールサインを入れながら確認して行くことになりま。それに、相手がどの程度解ってくれたかは、眼にも見えませんし、耳にも聞こえません。それを Zoom にしますと、両通話になります。これが片通話と全く違うのです。それに映像が付きます。私の趣旨を理解出来たか否かが表情で確認できるのです。いい加減に聞いている場合、一発で解ります。それに、答えに窮しているのも解りますので、私の引き際のタイミングも掴めます。これほど使い勝手が良いとは思いませんでした。

当クラブでは役員会としての使用がベストですね。これから クラブ内での Zoom の使用者は増えると思います。しかし今ここで、Zoom を役員会で使用すると、クラブ員の半数の非役員が、「Zoom は役員会のもの」と誤解し、その使用に二の足を踏む心配があります。使用者の増加率が限りなく 0 に近づいた時でなければいけません。さもないと、クラブ員の分断を招きます。Zoom でのテーマの中の一部が「役員会」になった時に、初めて役員会を Zoom で始めるべきでしょう。

大分昔の話ですが、私が新潟クラブに在籍していた時のことです。3月の総会で新役員が決まりました。そして、新旧の役員が雑壇に上がりました。その時、そのまま座席に残ったのは私を含め数人でした。分断を「この時の感情」と定義しても大きくは間違っていないと思います。

ここで「そもそも論」に入ります。

そもそも、当クラブに役員会が必要なのでしょうか。以前の様に会員が 200 名を超す時ならば、それは必需でしょう。しかし今現在の実働人数は 10 数名です。200 名に数人ならば分断にはなりません。今は半々でしょう、真に分断です。それに役員会が会長の負荷になっております。役員会で活動方針決め、その後全会員に周知するという二度手間になっております。一考を要すると思います。話が逸れてしまいました。戻します。

パネルディスカッションにも非常に使い勝手が良さそうです。例えば「ハムから見た分割民営化」などは如何でしょう。国鉄代表・高橋氏、電力代表・飯田氏、電々代表・森田氏。こうなったら、郵政代表を探さなければなりませんね。

▼好きな時に、好きなように参加・発言するという意味で Zoom に近いのが**メーリングリスト**でしょうか。こここそ（舌をかまないで）、私の主戦場。好きなように使わせて頂いております。PC の故障なら帆苅氏、電波行政と CW の疑問なら森田氏、移動運用と料理のノウハウなら川瀬氏、電力料金の相談なら飯田氏、電気理論なら錦織氏、写真のことなら羽入氏、PIC のことなら小林氏、DX のことなら高橋氏、BCL のことなら古谷氏、検索のノウハウなら船木氏と、テーマと個人名が固定されている場合、このメーリングリストはその威力を発揮しません。各個人に電話するなり、メールするなり、電報を打つなり、FAX するなり、手紙を書くなり、無線で呼ぶなり、はたまた手旗信号を使用するなり、伝書鳩を飛ばすなり、もしあなたがタイムマシンをお持ちならば、飛脚を頼むなり、もしお持ちでないならば、佐川の飛脚便を頼むなり、はやぶさ 1 号あるいはローマ教皇の如く 1bit 通信でもよろしいのならば、のろしを揚げるなりして、他のメディアを使用すれば解決いたします。誰がそのノウハウを持っているのか未知の時、このメーリングリストがその威力を発揮します。私の場合、「Windows でアイコンが同期した時」でした。それに全会員に一齐に何かを広報する時ですね。もっともこれがメーリングリストの主目的です。そう考えると私の使用法は「目的外使用」だったのでしょうか。この辺の法的解釈は落合氏の範疇ですね。



▼3 つ目は**ロールコール**です。当無線クラブで無線を使った唯一のメディアです。

ロールコールの目的（安否・出席の確認）から逸脱し、ここでも私は数多の質問を致します。しかし、10 人、一巡、約 30 分、その時は、私の質問など、意識から遠のくのは、1 週間の報告の主目的の影になることは致し方ないことです。ならば Zoom に変更したらと思ったのですが、そこは弱肉強食、声の大きいもの勝ちの世界です。ロールコールにはロールコールの良さが有ります。



▼ようよう4つ目で紙メディアの「CQ 新津」です。季刊を新聞と表現するのは誤謬ですが、新聞はメディアの筆頭です。それなのに6つのうちの4番目になりました。当クラブ唯一の活字媒体です。こういう時代なんですね。以前、1997 文字、3 時間を掛けて、クラブ名の変更に關しての提案を致しました。今現在、その賛否に關しての反応は1件だけです。しかし、毎回、落合さんがコメントをくださいます。それを励みに、いま喜々としてこのメディアに投稿しようとしております。キーボードに向い、回答が来ない質問を繰り返しているというわけです。

「作家は読者に育てられる。」と、ある編集者が、ある書籍に書いておりました。読者のコメントで成長するということなんですね。今にして理解できました。

自分が自分であるためには媒体（文字通りメディア）が必要です。黒柳徹子を黒柳徹子たらしめているのが、紛れもなくテレビです。黒沢明のそれは文句なしに映画でした。映画という媒体なしでは黒沢明は存在しません。良寛和尚は相馬御風が居なければこの世には出ませんでした。御風が良寛にとってのメディアだったわけです。私にとってのそれが「CQ 新津」でありたいと願ってはいるのですが。

▼サークル活動での核がミーティングです。ミーティングがはたしてメディアの範疇に入るか迷ったのですが、ここを意見交換の場とすれば許されますね。

月1回、数多の質問を抱えて参加致します。この質問はA局に、この質問はB局にと狙いを定めての参加です。しかし、全ての局に問いたいことも有ります。例えば、アイコンの同期を経験した人を探している時や、JTDX を使っている人を探している時などです。そこで、会長にお願いが。会長からの討議・連絡の後、そのための、ブレイクタイムを取って頂きたく思っておりますが如何でしょうか。会長からの討議・報告の終了宣言直前にです。それがないと、全員に問うタイミングを失ってしまいます。

当クラブの高齡化が気になります。そのまゝ全員が加齡して、そのまゝ当クラブが「終末」を迎えるのでしょうか。全てのサークルの活性化の源泉の一つにビギナーの育成が有ります。当新津クラブも4アマ養成講座から始めて、全ての局が自立できるまで支援した時は非常にアクティブでした。人間には、誰かの役に立ち、自分の「社会価値」を確認したい願望と、持てる能力を生かして他人に貢献し、自分の「個性価値」を確認したい願望とが有ります。以前のサークルでは後輩への指導で、その二つの欲望が満たされました。その結果がサークルの活性化につながりましたが、昨今どのサークルでも、それが皆無のようです。姑息な手段ですが、FT-8を餌に、PC の好きな若者を釣るとか、何とかならないものでしょうか。



▼第6のメディアは **新津クラブホームページ** です。このホームページを一番下までスクロールして、そこをクリックしてみてください。中身は問いません。何年前の記事ですか。それ等は、イベントの感想・コメントなどの二次資料とは異なる、リアルタイムで記載された一次資料です。言わば当クラブの公文書です。この「一次」が将来に向かって重要な意味を持って来ます。例えば「南京大虐殺」で被害国から10万人とか20万人とか言われても日本政府は全く反論できません。これは一次資料（公文書）が存在しないからだと思っております。最初から作らなかったのか、あるいは破棄したのか、たぶん終戦直後の焼却だとは思いますが今となっては知る由もありません。いくら自虐史観を自認している私でも、この数字は物理的に無理です。司馬遼太郎の記載がいくら正確であっても、これはあくまでも二次資料です。「新津クラブホームページ」はそういう性格を持っております。会長名・会員名簿・行事予定・例会議事録などは、我々亡きあとの一次資料となります。当クラブの創立時を確定できないのはこの一次資料を残さなかったのが原因です。

▼当クラブがメディアを6つも持っていることをコロナ禍の中で気付きました。他のサークル・グループ・「何とか会」は 一つの形態が崩れると、その全ての活動が止まってしまいます。三密を避けるとそうなるのですね。しかし、この6つのメディア全てを同時に消失しない限り、「新津クラブは永遠です」。

やはり King of hobbies は真実です。

6つのメディアを通して、私は20数名のクラブ員を理解していることに気がしました。そこで解ったことは 全員が「違う」ということでした。逆に私と「同じ」人がいたら、気持ち悪いですね。そこでの会話は意味を持ちません。会話は「相手は自分と違う」という前提が有って成り立つことを、始めて知りました。もし全人類が「同じ」ならば、小説・歌壇などの文学は消滅しますね。「人生いろいろ」これもまた真実です。

## 年間活動ランキングについて

来年の年間活動ランキングのご案内をします。新津クラブの行事に限らず、支部の行事にもふるってご参加ください。

### 2021年 第6回年間活動ランキング規約

2021年1月1日から12月31日の期間で第5回年間ランキングを実施します。

ロールコールやミーティングにこつこつ参加して得点を稼ぐ、あるいはコンテストで頑張って、得点を稼ぐ等、いろいろな活動があります。みなさんのスタイルに合った方法で、いろんな行事に参加してください。

1 名 称 第6回年間活動ランキング

2 開催期間 2021年1月1日～2021年12月31日

3 得 点 以下のコンテストや行事に参加した場合に得点を与え、年間の得点の合計で競う。

#### (1) コンテスト

JA0-OSO 参加した場合は20点 クラブ内1位…50点 2位…40点 3位…30点

JA0-VHF 参加した場合は20点 クラブ内1位…50点 2位…40点 3位…30点

※マルチバンド、シングルバンドがありますが、考慮しません。

得点の高い方から順位をつけます。ご了承下さい。

新潟コンテスト 参加した場合は20点

(7MHz、ハイバンド、ローバンドの3部門それぞれを計上する)

新潟県ギガヘルツコンテスト 参加した場合は20点

QSO パーティー 参加した場合は20点

YMP マラソンコンテスト 参加した場合は20点 1位…50点 2位…40点 3位…30点

#### (2) 行事(集合しての行事は、感染症防止のため下記のとおりランキングの対象外とします)

ミーティング 10点(コロナ禍が終息するまでランキングの対象外とする)

ロールコール 10点

クラブ企画の移動運用 10点(コロナ禍が終息するまでランキングの対象外とする)

有志での YMP の移動運用 10点(JA0YMP を個人で運用する場合にはランキングの対象とする)

記念局運用 30点(個人で持ち回って運用する場合にはランキングの対象とする)

さんまの会 10点(コロナ禍が終息するまでランキングの対象外とする)

支部大会 30点(コロナ禍が終息するまでランキングの対象外とする)

地区研修会 30点(コロナ禍が終息するまでランキングの対象外とする)

忘年会 10点(コロナ禍が終息するまでランキングの対象外とする)

定期総会 30点(コロナ禍が終息するまでランキングの対象外とする)

総会後の懇親会 10点(コロナ禍が終息するまでランキングの対象外とする)

#### (3) 表彰 第1位～第3位まで賞状及び賞品 第4位～第6位まで賞品



## **新スプリアス対応期限まであと2年です。スプリアス確認をお忘れなく**

電波法令の定めにより、現在、免許を受けて使用している旧スプリアス規格の無線機の使用期限は、令和4年（2022年）11月30日までと迫っております。該当する古い無線機を使用していませんか？

なお、CQ誌・2021年1月号76ページに「新スプリアス対応」の特集が掲載されています。

工事設計書に旧スプリアス規格の機種が含まれている場合は、無線局免許状の下段の備考欄に「無線設備規則の一部を改正する省令（平成17年総務省令第119号）による改正後の無線設備規則第7条の基準（新スプリアス基準）に合致することの確認がとれていない無線設備の使用は平成34年11月30日までに限る」という条件が付いていると、免許されている送信設備のいずれかに旧スプリアス規格の無線機があります。ご確認ください。

もし、備考欄に上記の条件が記載されている場合、使用期限以降も継続して旧スプリアス規格の無線機を使用する場合は、スプリアス確認の手続きが必要です。

JARDのHPに「スプリアス確認保証可能機器リスト」が掲載されています、リストで該当機種を確認してください。さて、期限を超えて継続して旧スプリアス機を使用するには、**基本保証**か、**スプリアス確認保証**のどちらかを受ける必要があります。

**スプリアス確認保証**とは、現在、免許を受けている無線機の中で、一台でも旧スプリアス機が混在していて、令和4年（2022年）11月30日以降も、その無線機を継続して使用する場合は保証です。

大部分のアマチュア無線局は、こちらに該当するのではないのでしょうか。

JARDに申請して保証を受けると、旧スプリアス規格機を新スプリアス規格機として継続使用が出来ます。

**基本保証**とは、旧スプリアス機での、開設・変更・増設・取替の場合にする申請です。

アマチュア局の開設、変更（無線機の増設・取替・部分変更）手続きを行う際に、新スプリアス規格で技術基準適合証明を受けていない無線機が1台でも含まれる場合、並びに設置場所の変更（技適機器のみの場合を除く）及び移動範囲を変更する場合はアマチュア局の保証手続きが必要です。

開設、変更などに必要な総合通信局等あての申請書類と共に「保証願書」をJARDに提出する必要があります。

保証願書の記入とともに、保証を受ける送信機の台数に応じた保証料を振込みます。

保証を受ける送信機の台数により保証料が異なりますのでご注意ください。

2019年10月1日から消費税率が変更に伴い、基本保証においてアマチュア局の保証料を改定になっています。

- 1 無線局の免許申請（開設）の場合 基本料に2台目以降の送信機の台数分の料金を加算した額  
基本料（1台分の保証料を含みます。） 4,100円（税込）  
2台目以降（送信機1台毎に） 1,000円（税込）
- 2 無線局の変更申請（取替、増設、変更）の場合  
基本料に2台目以降の送信機の台数分の料金を加算した額  
基本料（1台分の保証料を含みます。） 4,100円（税込）  
2台目以降（送信機1台毎に） 1,000円（税込）

JARD 一般財団法人 日本アマチュア無線振興協会のホームページもご覧ください。

<https://www.jard.or.jp/warranty/index.html>

**とある、水曜日のロールコールで皆さんが発信したものを簡単に書き留めたもの(一部)です**

**(順不動、敬称略、発言の日にも省略です)**

- JA φ AAQ 羽入 スマートウォッチを洗ってしまった、動作しなくなり時計が見えなくなった
- JA φ AXR 平野 ギガヘルツコンテストに参加した
- JA φ BUH 田中 真空管の記事は回路図が載っている、記事に数式が一本入と売り上げが 1/2、二本入ると売り上げが 1/4 に減ると言われている
- JA φ YI 落合 家の電気代がかさむ、コロナ禍で孫の大学の対面講義が休みのため
- JH φ DDR 坂井 15 年ぶりに再開しました
- JH φ JVA 高橋 ネットでスミスチャートを見えています、なかなか難しいです
- JA φ AAQ 羽入 ネットで通信をやっている、文字通信しかやっていないので相手の顔がわからない
- JA φ BUH 田中 チューニングの調整作業がなくなってセッティングの作業だけになった
- JG φ XWS 飯田 FT-8 で南極と QSO した
- JH φ DDR 坂井 FT-8 ばかりに出ている、日曜日の夜は 7MHz で 40 局はすぐに出来てしまう
- JH φ JVA 高橋 同じく FT-8 ばかりやってます、他のモードもやりたい
- JA φ BAJ 船木 3.5MHz に FT-8 で出たら、MOU さんと交信、ハムログ製作者でびっくりした
- JG φ XWS 飯田 空気発電を勉強しています
- JA φ YI 落合 エLEMENT が 1 本落下して隣家の屋根を破損、アンテナ保険で保険金がもらって助かった。
- JR φ NVX 帆苅 冬になるとアンテナがはいじれない
- JA φ GCB 小林 モービル機に 100 円ショップで売っていたマイクを加工して使っています
- JA φ AXR 平野 1.8MHz で初めて BUH さんと交信した、25~30m のロングワイヤーです
- JA φ BUH 田中 5,000~ の安価な VNA を購入しようかと考えています
- JA φ GCB 小林 自作の釣り竿アンテナを持って長峰へ行ってきた、パワーを上げると SWR が上がってしまう
- JG φ PXL 井浦 AH-4 はカタログでは 3.5MHz からですが、1.8MHz も使えます
- JA φ BAJ 船木 AH-4 を利用し軒先の雨樋の先に回して 42m を張っている。SWR1.0 で 1.8MHz に出ています
- JA φ AXR 平野 ロングワイヤー 31m で 1.8MHz~50MHz の全バンド正常に動作しています
- JG φ OOK 川瀬 秋葉山で無線をやりたい
- JH φ DDR 坂井 FT-8 は海外局をねらった方がよい
- JH φ HJL 佐藤 FT-8 の受信はできるようになったが送信が NG、送信 NG ですが、自分で計画して目標に向かって作業しているときが一番楽しい
- JG φ PXL 井浦 ルーフタワーが家の空き地に寝ころがっています、欲しい方に差しあげます
- JA φ EMS 錦織 2021 年の OSO コンテスト、VHF コンテストを目指します
- JG φ OOK 川瀬 1.8MHz で秋葉区と南区の 2 局と QSO した、近距離です、長いワイヤーを張っていないのに 1.8MHz で飛んでいることが確認できてうれしかった
- JA0BUH 田中 パソコンを組み込んでいる無線機を作ってみたいと考え、資料集めから始め勉強を開始した、最初は苦しかったが、苦しみながらも続けていたら少しずつ理解できるようになった。少し理解できるようになったら楽しいなと感じるようになった、やはりハムって楽しいな
- JG0XWS 飯田 maid in japan の無線機だが中身は違うのがあるのか、純粹の日本製はどこへいったのでしょう



## **新津クラブ総会の御案内**

**第 51 回 新津クラブ総会の予定日は、2021 年3月28日を予定しています。**  
**(コロナ感染状況によっては第 50 回総会と同様に延期もあり得ます)。**

## **第 29 回ギガヘルツコンテストの結果発表がありました。**

今年 2020 年の J A R L 登録クラブ対抗部門の報告です。

|    |              |                |
|----|--------------|----------------|
| 一位 | 見附アマチュア無線クラブ | 2,599 点        |
| 二位 | <b>新津クラブ</b> | <b>1,827 点</b> |
| 三位 | 長岡クラブ        | 1,748 点        |

2020 年のギガヘルツコンテストの得点は、前年に比べて3倍くらいの凄い高得点に跳ね上がっていますね。

個人の 1,200MHz シングルバンドでも 2,144 ⇒ 4,896 点と 2.3 倍の高得点となっています。

2020 年のギガヘルツコンテストに参加する局がいっぱい増えたようです。

JA0AXR・JA0BAJ/0・JG0PXLの3局が新津クラブからコンテストに参加されています。

新津クラブ代表で運用頂きましてありがとうございました。

1.200 MHz 帯のアマチュア無線は 2 次業務となり、レピーターの電力が1ワットに低減されている状況です。  
少しでも使っていることをアピールしてバンド防衛に取り組むよう次年度以降の積極的なご参加をお願いいたします。

・・・以上 新潟県支部 コンテスト委員会の発表を引用しました。 opr / 森田

## **アマチュア無線フェスティバル 2021 (ハムフェア 2021)」の開催日が決定しました。**

開催日 令和3年10月2日(土) 3日(日) 会場は東京ビッグサイト、西展示棟 3・4 ホールです。

**8N0CLN/0 受信環境クリーン月間PR 特別局をクラブ員、4 名の方より運用して頂き、**  
**合計 615 局と QS0 できました。運用された各局、ありがとうございました。**

## **新津クラブ編集後記**

令和2年総務省令第105号・同総務省告示第345号などが11月19日に公布、12月1日に施行され、アマチュア無線を含む各種の申請書・届出書などの多くの様式から押印に関する規定が削除されました。  
～CQ誌 1月号 P244 に掲載があります。

※ JH0DDR 坂井さんがクラブに再入会されました。各局、どうぞ、よろしくお願いいたします。



にいつクラブホームページ  
がそうけいじばん

<http://www.ja0ymp.net/>

**画像掲示版もよろしくね!!**